

災害からの復興へ全力！



被災した住民から話を聞く

台風24号の影響により、鹿児島県奄美大島では住宅の全半壊や農業被害が相次ぎました。

市長は、通行止めや停電が発生した状況を説明し、「市民の生活に重大な支障をもたらしている」と強調されました。

市長は、止めや停電が発生した状況を説明し、「市民の生活に重大な支障をもたらしている」と強調されました。

奄美大島の台風被害

大雪に豪雨、地震、台風、噴火——。今年は日本列島の各地で甚大な自然災害が発生しました。参議院災害対策特別委員長だった私は、福井、大分、宮崎、福岡、岡山、鹿児島など各県の被災現場を視察してきました。1日も早い復旧・復興に向けて、全力を尽くしてまいります。

かわの義博活動リポート

(発行元)
野義博後援会
〒810-0045
中央区草香江1-4-34
- デル大豪202号
092-753-6491
092-753-6492

好評、発売中



堤防決壊現場で説明を受ける

災害対策特別委員会として、7月の西日本豪雨で甚大な被害を受けた

岡山県倉敷、総社の両市を訪れ、被災状況を調査しました。

ムでは伊東・倉敷市長から被害状況を聴取。施設が浸水した支援学校も訪れ、現場の声を伺いました。

その結果、1.7億円の予算で7月に工事が始まり、来年秋に照明設備が完成する運びとなりました。

豪雨で浸水し爆発事故を起こしたアルミ工場や、末政川の堤防決壊現場などを視察。避難所として利用されている老人ホーム

沖縄県の同空港には、照明施設がないため夜間に離発着ができません。急病人がでた場合、島では70個のランタンを並べて照明代わりにしている、との話をして伺いました。

南大東空港に 待望の照明施設

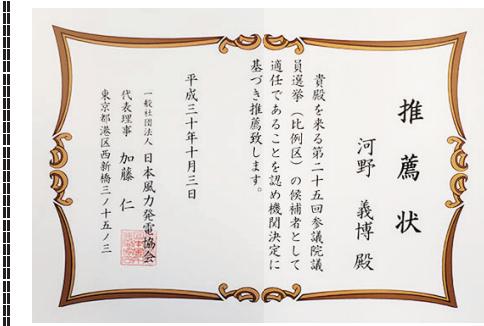


半潜水型スパッド台船を視察

ト台船を視察しました。この船は、環境省の補助を受けて5月に完成したもので、世界で初めてとなるものであります。

日本風力発電協会より推薦状

来年の参議院選挙(比例区)にあたり、日本風力発電協会より推薦をいただきました。風力発電の普及促進に向け、より一層尽力してまいります。



かわの義博 プロフィール

| | |
|----------|---|
| 昭和52年12月 | 福岡市生まれ |
| 平成 8年 3月 | 福岡県立修猷館高校卒業 |
| 平成14年 3月 | 慶應義塾大学経済学部卒業 |
| 平成14年 4月 | 株式会社東京三菱銀行 |
| 平成18年 4月 | 丸紅株式会社 |
| 平成25年 7月 | 第23回参議院議員選挙比例代表初当選 趣味：読書 特技：剣道 6段（全日本剣道連盟顧問） |
| 家族：妻、3女 | |

（役職）
参議院：厚生労働委員会委員
政治倫理の確立及び選挙制度委員会委員
公明党：福岡県本部副代表
沖縄方面副代表

沖縄労働副大臣
(国会事務所) 〒100-8962 東京都千代田区永田町 2-1-1
参議院議員会館 720 号
TEL : 03-6550-0720 FAX : 03-6551-0720

(福岡事務所)
〒810-0045 福岡市中央区草香江 1-4-34
エーデル大豪 202号
TEL 092-753-6491 FAX 092-753-6492

公式 HP: <http://kawano-yoshihiro.com> メルマガ登録: kawano@q.blayn.jp

五島市は、崎山沖の浮体式洋上風力発電はじめ、太陽光発電、水力発電など再生可能エネルギーを活用した発電事業を先駆的に導入して

きました。20
17年度は、市内消費電力の約40%を再エネで賄っています。な
かでも風力発電は、風車を現在の1基から10基に増やし、21年

度までに発電量を2万2000kWに増強する計画が進んでいます。

建造した浮体式
洋上風力発電設
備を沖合の発電
所まで運搬する
半潜水型スパツ

「再エネ事業が島内企業の雇用創出や環境保全につながつていい」などの説明を受けました。再エネのさらなる普及拡大へ、国に支援の拡充を訴えてまいります。

訪れ、沖縄戦遺骨
収集ボランティア
の方の案内で、元
日本兵の遺骨が発
見された場所を視
察し、遺骨を遺族
に返還するための

長崎県五島市 洋上風力発電を視察

遺骨を遺族の元へ 沖縄県糸満市 DNA鑑定の課題探る

DNA鑑定の課題などを調査しました。これには、日本法医病理学会の近藤理事長も同行しました。



要」と訴えました。今後、国の立場からバックアップしてまいります。